

月刊 三の丸だより



発行所
自衛隊茨城地方協力本部
募集課広報班
水戸市三の丸3丁目11番9
(029)231-3315



下総航空基地 ツアー!

茨城地方協力本部（本部長 野口1陸佐）は、11月13日（金）、千葉県柏市にある海上自衛隊下総航空基地において部隊見学を実施しました。茨城県には海上自衛隊の基地がないため、陸上・航空自衛隊に比べると受験希望者が少ない傾向にあります。近隣の基地見学を通して、理解を深めてもらい、入隊意欲を醸成するのが狙いです。

今回は、採用試験合格者及び受験希望者11名が参加しました。見学者たちは、午前中はP-3C哨戒機の見学と概要説明、整備体験としてのリベット打ち、午後からはグループに分かれて管制塔と地上救難班を見学しました。体験喫食の後には、若手隊員との懇談もあり、とても充実した見学スケジュールでした。

見学者からは、「海上自衛官は全員が艦に乗ると思っていたけど、航空機に関わる仕事もあるんですね」「楽しそうに勤務している方々に会って、ぜひ入隊したいと思いました」「入隊後の職種選択の幅が広がりました」など、前向きな言葉が聞かれました。

茨城地本は、今後も各部隊の協力を得ながら、基地見学を実施し、自衛隊の魅力をより深く知つてもらうとともに、職業選択の指標となれるように努めています。



地上救難班の見学



P-3C 哨戒機の見学



防衛館にて



91式戦車橋の見学

見学後には、「自衛隊という職業に対して興味を持つことができた」「自衛隊の重要性を改めて感じた」という感想があり、とても有意義なものとなりました。

見学後には、「自衛隊とともに、自衛隊に興味を持つてもらい、募集成果につなげていきます。

水戸募集案内所は、今後も部隊見学を支援するとともに、自衛隊に興味を持つてもらい、募集成果につなげていきます。



水戸募集案内所（所長 東海林3陸佐）は、11月18日（水）、陸上自衛隊勝田駐屯地において翔洋学園高等学校（水戸市）の部隊見学を支援しました。参加したのは生徒と教員合わせて30名で、駐屯地を初めて訪れる方が多く、入門時から期待に溢れた表情をしていたのが印象的でした。

が印象的でした。

概要説明の後、グループに分かれて、装備品展示と防衛館を見学しました。防衛館の見学では、「遺品などを見ると過酷な戦場の生々しさを感じた」「心が痛くなつた」など戦争の悲惨さを感じたようでした。見学場所への移動中には、「らつぱで起きるのは本当ですか?」「起床ではどれくらいの速さで着替えるのですか?」という自衛隊の生活についての質問もあり、生徒たちは興味深く耳を傾けていました。

見学後には、「自衛隊という職業に対して興味を持つことができた」「自衛隊の重要性を改めて感じた」という感想があり、とても有意義なものとなりました。

見学後には、「自衛隊とともに、自衛隊に興味を持つてもらい、募集成果につなげていきます。

高等工科学校の紹介



生徒生活舎



整理整頓された部屋！とってもキレイ！

高等工科学校は、普通科高校と同等の教育を行う「一般教育」、自衛隊の専門的な技術の教育を行う「専門教育」、陸上自衛官（陸曹候補生）として必要な防衛教養や各種訓練を行う「防衛基礎学」を主たる教育として実施します。

身分は特別職国家公務員であり、入學金や授業料はかかりません。生徒は全員が駐屯地内で生活し、宿舎は無料、食事・被服類・寝具については支給または貸与される他、月額102,500円（平成31年4月現在）の生徒手当、年2回の期末手当が支給されます。他にも福利厚生等の整った環境で学ぶことができます。

規則正しい生活をするため、厳しいのではないかというイメージがあるかもしれません。しかし、同期と乗り越えることにより、素晴らしい未来が切り開けます！高等工科学校に興味をお持ちの方は、ぜひ自衛隊茨城地方協力本部または最寄りの地域事務所までご連絡ください！！たくさんのお問合せをお待ちしています！



広～い講堂！

高等工科学校生徒 暮集中

◆受付期間(一般)

令和2年11月1日(日)～令和3年1月6日(水)

◆応募資格

中学校卒業見込みの17歳未満の男子

茨城地本

Twitter

ちゅ～もく！



イベント情報や募集情報を発信しています！皆様のフォローお待ちしております～！
最近冷え込んできましたねえ。水戸の冬
は寒いです(ノД`・。・。

by 中の人

